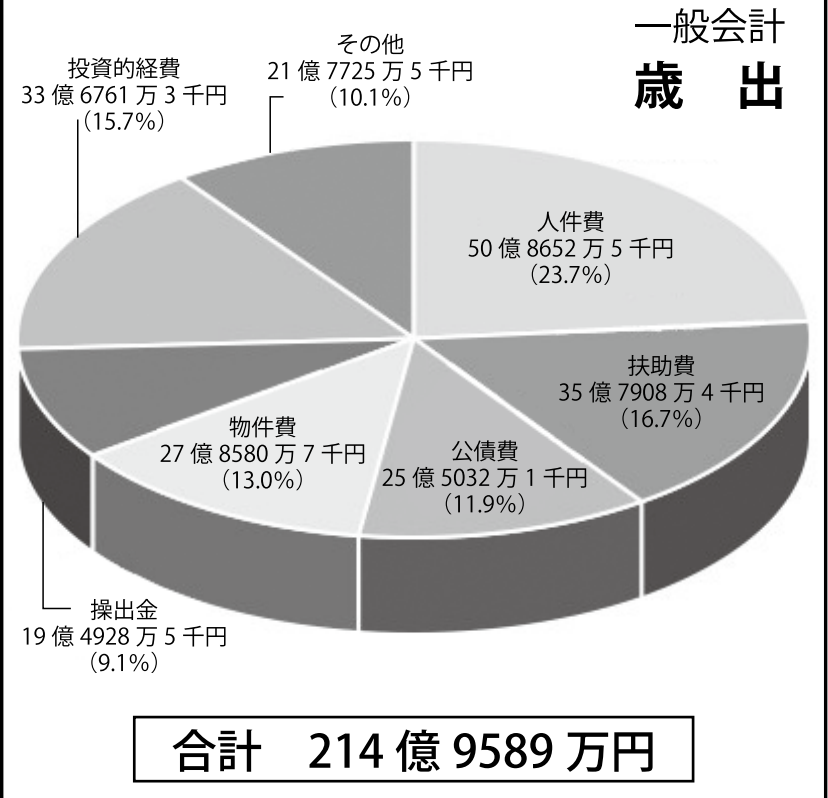


# 平成21年度会計別決算収支状況

会計区分	歳入	歳出	差引
一般会計	219億3025万9963円	214億9588万9590円	4億3437万373円
特別会計			
松井財産区	586万9975円	586万6019円	3956円
老人保健	7862万4219円	7366万3603円	496万616円
国民健康保険	51億8116万2026円	51億6517万3990円	1598万8036円
休日応急診療所	2569万6426円	2526万2599円	43万3827円
公共下水道事業	23億8099万5129円	23億8042万2921円	57万2208円
農業集落排水事業	6101万9469円	6091万9543円	9万9926円
介護保険			
保険事業勘定	26億7487万3277円	26億4176万6640円	3310万6637円
サービス事業勘定	1264万6167円	1013万7838円	250万8329円
後期高齢者医療	4億8638万7333円	4億8402万8018円	235万9315円
計	328億3753万3984円	323億4313万761円	4億9440万3223円



耐震補強された校舎(田辺小学校)

**水道・教育**

**水道** クリプトスポリジウム対策に係る新浄水場紫外線処理施設工事とは、どのようなものか。工務課指導主幹 通常行っている塩素を加えれば死滅するコレラ菌や赤痢菌以外に、塩素で死滅しない数ミクロン以下の非常に微細な細菌(クリプトスポリジウム)があり、下痢症状を起したという事件が国内であった。このことを受け、この細菌は紫外線処理することで対処できるため、行った工事である。

**教育** 八幡市飛び地350戸の大規模住宅が計画されているが、京田辺市がどのように考えているのか。教育指導監 集団宿泊

ごみ収集という代替業務を提供しつつ、転換計画の内容について、業者と話し合っている。大日本印刷株式会社 産業振興課長 23年10月竣工、同年度内に操業開始と聞いている。現在操業分と新規分をあわせて

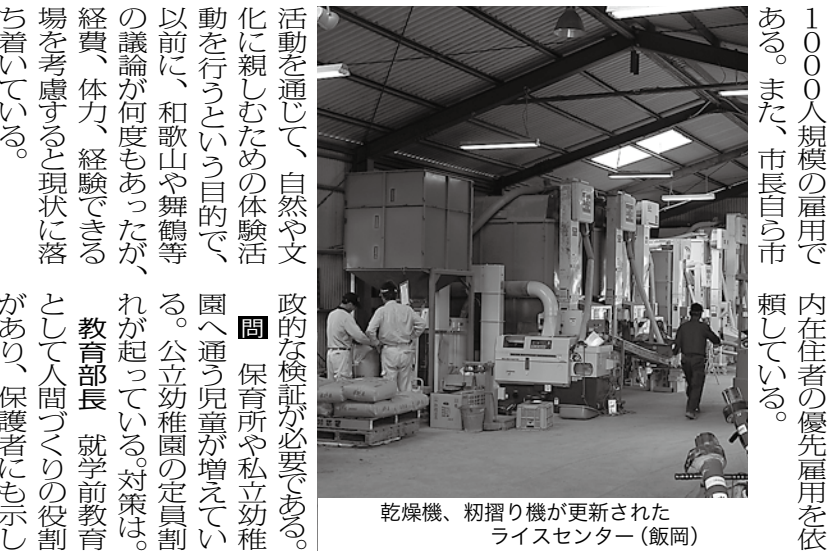
**水道** 辺市をまたがる上下水道について、どのような協議となっているのか。工務課長 協議は行っていない。八幡市が独自で給水すると聞いている。下水道課長 計画は白紙であるが、下流の京田辺市では整備が終わっている。これに繋ぐとなれば、使用量等応分の負担をいただく協議になると考える。

**教育** 小学生の修学旅行について、行き先を伊勢にこだわらず検討しても結局伊勢になる、検討委員会はどのように考えているのか。教育指導監 集団宿泊

ごみ収集という代替業務を提供しつつ、転換計画の内容について、業者と話し合っている。大日本印刷株式会社 産業振興課長 23年10月竣工、同年度内に操業開始と聞いている。現在操業分と新規分をあわせて

**水道** 辺市をまたがる上下水道について、どのような協議となっているのか。工務課長 協議は行っていない。八幡市が独自で給水すると聞いている。下水道課長 計画は白紙であるが、下流の京田辺市では整備が終わっている。これに繋ぐとなれば、使用量等応分の負担をいただく協議になると考える。

**教育** 小学生の修学旅行について、行き先を伊勢にこだわらず検討しても結局伊勢になる、検討委員会はどのように考えているのか。教育指導監 集団宿泊



乾燥機、糶摺り機が更新されたライスセンター(飯岡)

1000人規模の雇用で、また、市長自ら市内在住者の優先雇用を依頼している。

活動を通じて、自然や文化に親しむための体験活動を行うという目的で、以前に、和歌山や舞鶴等の議論が何度もあったが、経費、体力、経験で現場を考慮すると現状に落ち着いている。

**新小** 小学校と桃園小学校の留守家庭児童会の教室確保について。社会教育課長 新小は、定員60名のところ85名になったので、急ぎよ小学校の教室を借り対応した。22年度中に建設予定である。桃園小では、定員の100名に近くなったので、指導員を増やし対応した。今後も増えることを考えているので、建設していく考えである。

**学校** 学校の耐震化工事と併せて、太陽光発電設備やエアコンの設置をする計画はあるのか。教育総務室担当課長 太陽光発電は、効果を大きく求めると整備も大きくなるという問題がある。エアコンも、市内学校全体としてどう整備していくかという検討や、財

政治的な検証が必要である。保育所や私立幼稚園へ通う児童が増えている。公立幼稚園の定員割れが起っている。対策は、教育部長 就学前教育として人間づくりの役割があり、保護者にも示している。また、2歳児を対象に、なかよし教室を開催し、公立幼稚園の良さを知ってもらう。普賢寺幼稚園・小学校の児童数が減る一方で、同志社山手の開発により児童が増え、三山木小学校は増築が必要となっている。隣接する地域であり、校区変更を検討してはどうか。教育部長 同志社山手地域の開発決定があった時点で三山木小学校区となった。普賢寺小学校に通うとなると子どもたちの負担が大きくなる。教職員労働安全衛生に、勤務時間適正化に向けた取り組みは行っているのか。教育長 課題をあげ、可能な方策を具体的に進めていきたい。

**総括 各会派の意見**

**共産党** 行政改革で職員定数の削減が続けられて4年。全体の非正規職員率が48.8%、給食の民間委託化、非正規職員が2/3となっている保育所などの問題点が出ている。行革のあり方の見直しを。また、市民の収入が減り、生活が大変なときだからこそ、無駄な税金の使い方を中止し、雇用対策やくらし応援の施策を。全、サービスの維持向上。②企業誘致をはじめとする自主財源確保、③ごみ焼却場の後継施設問題の計画的推進に期待する。

**一新会** 実質収支額が、約2億円の赤字となったことは一定の評価をするが、経見直し、指定管理者の導入や民間委託の推進など、行政改革の取り組みを続けてほしい。21年度税収が減少する中、市債を発行して市民生活の向上と活性化を図るため、積極的に各事業に取り組んでほしい。21年度税収が減少する中、市債を発行して市民生活の向上と活性化を図るため、積極的に各事業に取り組んでほしい。21年度税収が減少する中、市債を発行して市民生活の向上と活性化を図るため、積極的に各事業に取り組んでほしい。

**新栄会** 地方分権の流れの中、地方の果たすべき役割に応じた事務事業や組織の適切な配置と効率的な職務遂行が課題。各種使用料の見直しと未納への取組強化を。指定管理者制度の評価方法の確立を求め、永年経過した都市計画道路の早期見直しを。都市部と農村地域で同じ少子化対策ではない。地域ごとの対策を求め、永年経過した都市計画道路の早期見直しを。都市部と農村地域で同じ少子化対策ではない。地域ごとの対策を求め、永年経過した都市計画道路の早期見直しを。

**政友クラブ** 行政サービスの原点に立ち返る時。正規職員数削減は限界。非正規職員

**民主党** 学校耐震化工事で事業費がかさむ中、新田辺駅東口エレベーターの設置、超過勤務の改善を。福祉・

**公明党** 財政状況の厳しいなか、遊休財産の処分、コンビ二納税で収納率向上など

**無所属ネット** 市の財政状況は将来に渡る借金も多く、決して安心できない。また、方